

愛知万博はどこだ！

「微妙にまだ周知されていないと思う愛知万博です。正式には2005年日本国際博覧会、略称が愛知万博です。愛・地球博は愛称です」

「とゆーわけで基本的事項と見所を紹介、いや照会？」

「まず基本的事項、場所と交通アクセス、期間や入場券金額など」

「愛知万博は会場が2箇所、長久手と瀬戸。とりあえず近畿からならまずJR名古屋駅に来てください。後は適当にしていってもきつといけます！」

「いや、そんな無茶はしない。JR名古屋駅からは直通列車があります。JR中央本線を経由して愛知環状鉄道の万博八草駅で降りましょう」

「うう、わたしは車で来たいのですがそれは無理なのですか!？」

「愛知万博のテーマは、自然の叡智。幾つか山も切り崩しましたが、環境に配慮していますので会場に隣接する駐車場はありません。パーク&ライド方式で、6箇所ある離れた有料駐車場に自家用車を置き、そこから無料のシャトルバスで会場に向かってください。なおシャトルバスで20~40分かかります」

「そうか、テーマがあったのか。万博は万博がテーマだと思っていた」

「なお、サブテーマは循環型社会です」

「むー、なかなかやるな！ 期間は2005年3月25日~2005年9月25日の185日間だ。開催時間は朝9時から9時半から開いて閉まるのは17時半から22時、開催場所や日付によってだいぶ違う！」

「そうそう、遅くまでやってる長久手と早く閉まる瀬戸。その間を例のリニアがつなぐかと思いきや、シャトルバスかゴンドラで移動ですが、まだ基本的事項に続きがあります。リニアの話は後です」

「そーだ！ 4以上12未満は1,500円、12以上18未満は2,500円、18以上65未満は4,600円、65以上は3,300円！ なおこれは当日券の値段で前売りは多少安くなっているので前売りを買うべきです！ また1枚の入場券で2つの会場どちらにもその日のうちなら入れます。なお、4日以上万博に行くならお得な全期間入場券があります。これは18以上65未満なら17,500円となっております。省きますが他の年齢区分に応じて値段設定あります。詳しくは愛知万博のサイトをご覧ください！ 他にも夜間割引入場券や、平日家族割引入場券などもあります。なお、年齢は満年齢だ！」

「とゆーわけで基本事項はいいでしょう。詳しくは、<http://www.expo2005.or.jp/>へ」

「じゃあまずマンモス！ わざわざロシアまで行って掘り出してきました！ これはロシア館？」

「いや、長久手会場センターゾーンのグローバルハウス脇に冷凍展示室を用意する予定です。そこに行くのと凍ったままのマンモスがいます」

「解凍すると生き返るかもしれないですね！ では次はリニアだ！」

「いやそれは一……。で、リニアはJR東海の超伝導リニア館では残念ながら乗れません！」

「えっ!? でもなんかりニモってのが乗れるとかー」

「そうですね。長久手会場へは東部丘陵線(リニモ)でアクセスできます。つまり、万博に行く前にリニアに乗れるのですっていうか万博行かなくても乗れます。ちなみに超伝導ではなく、常電導吸引型磁気浮上・リニアインダクションモーター推進方式です。電車で来たなら万博八草駅から万博会場駅まで2駅乗ることが出来ます」

「むー、そんなことになっていたとは。じゃあ、次はなんだ！ もうページがない！」

「そういうわけですので後はまた次回、なお、ロゴとかキャラクターとかはビジネスするようなので勝手に使えないですので、今回は絵がないです」

「しくしく。万博サイトをご確認ください」